

目標達成計画

作成日：平成21年12月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握などの情報が整備されていない為に、統一されたケアが行われていない。	ホーム独自の利用者のアセスメントシートを作成する。	私の暮らしの情報(私の家族・私の生活史・私の暮らし方)の課題分析や、サービス提供の手法について、スタッフで検討し、良い提供の方法を探ります。	6ヶ月
2	26	ケアプラン実施表を再考の上、整備、記録されて評価、モニタリングへ繋げる	モニタリングは毎月、カンファレンスは3ヵ月毎、統一した書式を使用、その結果を全職員に周知し目標の共有を図っていく。	モニタリングについての、検討時間や作成時間をもうけ記録として残し、内容をスタッフが共有したうえで、サービスの提供を行います。	6ヶ月
3	36	認知症に対するケアやプライバシーに関する研修が実施されていない。	認知症ケアのマニュアルを作成し、職員会議で話し合う。研修会等を実施して統一されたケアに努める。	認知症ケアのマニュアルを作成し、職員一人ひとりが自らの関わりについて振り返り、気をつけなければいけない点を話し合いお互いに注意しあえるような環境を作る。	12ヶ月
4	2	市街地より離れている場所に立地しているために、地域との関わりが少ない。	利用者が地域との関わりを図りながら認知症の理解を深めていただく機会を設ける。	利用者と地域との関わりが少しでも増えるように、運営推進会議のメンバーである民生委員を通じて地域との関わりの機会を設けたい。	12ヶ月
5	35	近隣施設と想定訓練を協力して実施する。	年2回の避難訓練に消防署の立会いの訓練と同法人の施設と協同で避難訓練を実施する。	隣接する同法人の施設と協同で避難訓練を行い、協力体制を強化する。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。